

第64回兵庫県アマチュア自転車競技選手権大会

<テクニカルガイド>

競技規則 (財)日本自転車競技連盟競技規則集に準拠し、大会特別規則を適用する場合もあり得る。

電子計時計測種目 テープスイッチ ホームライン5m・バックライン10m
スプリント予選(兼 オープン・フライング200mTT)
1kmタイム・トライアル決勝(スタート時のタイヤ接地点はテープ
スイッチより10cm後方とする)
対戦種目の参考タイム

共通事項 招集後、パンク等のトラブルを除き、器材の組み換えが必要な場合は、
フィールド内で迅速に行うこと、スタートの遅れは認めない。
**対戦種目、団体種目(第一走者以外)のホルダーは原則各チームで行う
こと。準備出来ない場合のみ競技役員が行う。**
以下の種目は識別のためヘルメットキャップを使用する。
ケイリン(予選、決勝)、スクラッチ決勝、ポイント決勝、スプリント
5-8位決定戦
招集は各種目、競技開始時間の15分前に完了すること。団体種目の
出走メンバーは競技開始の30分前迄に申告を済ませること。
その他の注意事項については要項を遵守すること。

種目別事項

スプリント予選/フライング200mタイム・トライアル オープン
ホームスタートで助走1周半の後、残り200mを計測する。
スプリントの勝ち上がりにおいて、同タイムの場合は抽選により
順位を決定する。

1kmタイム・トライアル 決勝/500mタイム・トライアル 決勝
バックラインから号砲合図の単独スタートで行う。
500mは手動計時で計測を行う。

1kmタイム・トライアル オープン
バックラインから号砲合図の2名時差スタートで行う。
手動計時で計測を行う。

ケイリン予選 予選3組で行い、各組上位2名が決勝へ勝ち上がる。
ペーサーの退避は残り2周手前のセンターラインとする。

スプリント1／4、1／2決勝
それぞれ1本勝負で行う

チーム・スプリント／4 kmチーム・パーシュート決勝
ホーム・バックセンターラインから2組同時スタートで行う。
スタートの合図は双方の準備が完了した後、15秒のカウント・
ダウンで行う。
4 kmチーム・パーシュートは3名での出走は認めない。

2 kmインディヴィデュアル・パーシュート オープン
ホーム／バックのセンターラインから、号砲合図の同時スタート
で行う。コーナー・ラバー・パッドは敷設しない。

スクラッチ決勝 距離は8 kmで行う。
ホームラインを基準に1番選手をスプリンターレーンに位置し、
2～8番選手がインコース、9～16番選手はアウトコースに
斜め前方を向いて整列し笛の合図でローリングスタートを行う。
完走者が3名に満たない場合は、除外周回により順位を決定し、
以下の順位は空位とする。

ケイリン決勝 ペーサーの退避は残り2周手前のセンターラインとする。
入賞は6位までとし、7～12位決定戦は行わない。

ポイント・レース決勝
距離は16 kmで行う。
ホームラインを基準に1番選手をスプリンターレーンに位置し、
2～6番選手がインコース、7～12番選手はアウトコースに
斜め前方を向いて整列し笛の合図でローリングスタートを行う。

スプリント順位決定戦
1・2位決定戦、3・4位決定戦は2本制で行い、勝敗が決しない
場合は、2本目終了後5分の間隔を空け3本目を行う。